平成26年１月１日発行　（第36号）

桜 竹 梅

平成26年　新春号

発行所　医療法人 仁栄会
〒780-0066
高知県高知市比島町４丁目６番22号
TEL　088-823-2285
FAX　088-824-2363
発行者　島津　栄一
ホームページ
http://www.shimazuhp.jp/

日本医療機能評価機構



ご 挨 拶

院長　三宅　晋



今年の夏のことです。受診されたご高齢の男性患者さんがこんな話をしてくれました。バスで病院に来る途中、突然の雨に会い、たまたま、カバンの中に傘を入れていたためずぶ濡れを免れましたが、バス停にたどり着くと、通学の途中と思える女子高生徒が一人、街路樹の木陰で、雨にうたれながらバスを待っていました。かわいそうに思って、「同じバスだから、バスが来るまで、私の傘に入りなさい。」と声をかけると、その女子高生は、怪訝な顔をして返事もなく逃げるように雨の中へ駆け出しました。それ以来、何か悪いことをしたかのような嫌な気持ちと、思いやりが通じなかったむなしい気持が続いているとのお話でした。

近年の食材産地偽装に続いて、昨年の10月頃から、大阪の一流ホテルで「メニュー」と「食材」が違った表示をされていた報道を契機に、日本各地の名のあるホテルや、デパートでメニュー表示偽装が指摘されています。「食材に対する知識不足と各部所間の連携不足であり作為は全くなかった。」各ホテルの会見では、責任者の判で押したような弁明がなされていました。医療界では、高度な医療を提供することを標榜し、強力な政治力と財政力で全国に展開していた某大病院チェーンが大規模な選挙違反に加えて、巨額の使途不明金を指摘されている報道もされました

私たちが、一流ホテルで食事をとることは特別な時しかありません。特別な日だからかなり値段が高くても、メニューを疑うことすらなく、「時にはこんな贅沢も許されるのかな」などと感激しながら食事をし、「それでも高いなー」と感じながら支払いをいたします。今回の偽装報道は、庶民の気持ちを根底から裏切る行為でしかありません。このような気持ちをさらに逆なでしたのは、責任者の弁解の内容です。「作為はなく、食材に対する知識不足から」と言われた日には、振り上げた手以上に開いた口もふさがりません。先人たちが長い年月を経て築きあげてきた信頼が壊れていくのを目の当たりにし、「誠実さ」、「自信」、「プライド」もなくしたその道のプロの弁解する姿には、怒りをとおりすぎて、哀れさを感じます。これから、元の信頼と自信を取り戻すには、先人の何倍、何十倍もの時間と努力が必要でしょう。

某大病院チェーンの創始者は年代も私とあまり変わりません。学生時代から日本の医療を憂い、「庶民に高度な医療を」と新しい医療への改革を唱え、当時の学生運動の先導者の一人として、活躍をされていました。このような創始者に学生時代、一時あこがれすら抱いたことがありました。しかし、政治家になり、各地に大病院の新設を展開してゆく中で、しだいに謙虚で高邁な夢は傲慢な欲望に変わり、初心の庶民医療からはなれ営利と権力に固執する人に変貌したように思われて、残念でなりません。

「思いやり」、「誠実さ」、「謙虚さ」は日本人固有の心の美しさとたたえられています。社会や、政治の中にも懐疑が満ちあふれ、人と人との間でも、心も通じ合えず、信じ合えず、プライドすら喪失した日本人。いつから日本人は、このような変貌をたどってきたのでしょうか？ 今はやりの「絆」、「おもてなし」などの言葉が、うわべだけのむなしい言葉でなく、真実、心の底から搾り出した日本人の最後の祈りであることを期待したいものです。新年にあたりまして、平成26年はいいことが沢山ある年でありますように祈ります。

今年は病院にとりましては、病院建て替え計画の１年目となります。管理棟の建築、院内の一部移転などが始まります。病院環境もかなり騒然とし、患者様、関係者の皆様には過大なご迷惑をおかけするものと危惧し、お詫び申し上げますとともに、よろしくご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、新年のご挨拶に代えさせていただきます。

セカンドライフ
Second Life

「転ばぬ先の杖 ～Dr.モリの健康講話」

－第八回　糖尿病　上手く付き合う－

高知大学名誉教授　森　惟明

日本では、糖尿病を患う人の数が年々増加しています。40歳以上だけみると、約９人に１人の割合。高血圧に次いで患者さんの多い国民病といえます。

糖尿病は多くの合併症を引き起こす重大な病気ですが、病気に対する正しい知識を持って、きちんと自己管理を行うことで、進行を抑え、改善できる病気でもあります。

糖尿病の90％以上は、遺伝的素因に加え肥満に結びつく生活習慣が関与して起こる２型糖尿病で、血糖値が高くなる代謝性疾患です。しかし、初期段階には自覚症状がないことが多く、口渇、多飲、多尿、夜間頻尿などの症状に気付いた時には病気が進んでいます。

食事によって吸収された糖分は、血液中にブドウ糖として送り出され、膵臓（すいぞう）から分泌されるインスリンの作用によって体内の細胞へ運ばれます。ところが、このインスリンの働きが悪くなると体にエネルギーが行き渡らなくなり、糖尿病となるのです。



by Toru Sugimoto

日本人になぜ糖尿病が多いかについては、まだ不明な点もあります。日本人の２型糖尿病ではインスリン分泌障害がみられるなど、日本人と欧米人の間にはいくつかの相違点があります。

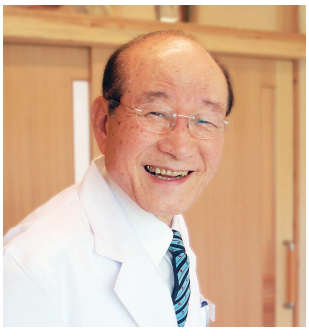
この病気が怖いのは、糖尿病が長く続くと特有の合併症（３大合併症として網膜症、腎症、神経障害）や、動脈硬化によるさまざまな合併症が出現することです。

糖尿病は一度なってしまうと、治すことはできません。適切な血糖コントロールを行い、食生活を改善し、一生上手に付き合うことが必要となります。糖尿病治療の最大の目的は、３大合併症のみならず、動脈硬化や心筋梗塞、脳梗塞を防ぐことにあります。

治療の基本は、食事療法と運動を中心に、生活習慣の改善を図ることです。軽い場合には食事療法だけで良くなります。食事療法は決められた範囲内のカロリーで栄養上バランスの取れた食事を取ることです。運動はエネルギーの消費のほか、インスリン分泌障害を改善し血糖値を下げます。

血糖値のコントロールがうまく行えないときには、薬物療法を追加します。薬物療法には経口血糖降下薬、インスリン注射、合併症治療薬が用いられます。

私の親戚に糖尿病を患った開業医がいました。食事療法とインスリン注射を続け、90歳を過ぎるまで診療に従事し亡くなりました。この病気はうまく付き合っていけば、天寿を全うすることも可能です。



URL http://morikoreaki.sakura.ne.jp

「中高年に多い25の病気を見逃さないための健康評価ハンドブック」

本書は、メールマガジン「セカンドライフ支援講座」をもとに「高齢者の身体的自立」について執筆したものです。

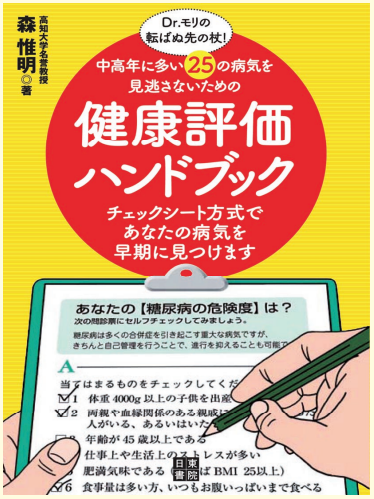
本書では、「早期発見」「早期治療」の見地から、ちょっとした自覚症状をセルフチェック方式で分析し、中高年の方のかかりやすい25の病気の可能性を、読者自ら判断できる構成にしています。

自宅での健康管理で留められるのか、まずはお医者さまに相談するべきなのか、あるいは即、入院治療が必要なのか、等々、ドクター森こと、森惟明・高知大学名誉教授が適切にアドバイス！

健康的なセカンドライフをサポートする「転ばぬ先の杖」として、中高年の方の必読書です！

【掲載している25の病気】

●生活習慣病	高血圧症／脂質異常症／糖尿症／動脈硬化症
●脳神経系の病気	脳梗塞／脳出血／慢性硬膜下血腫／認知症／パーキンソン病／老人性うつ病
●循環器系の病気	不整脈／狭心症と心筋梗塞
●呼吸器系の病気	慢性閉塞性肺疾患（COPD）／肺がん／肺炎
●消化器系の病気	胃がん／大腸がん／肝臓がん
●泌尿器系の病気	慢性腎臓病（CKD）／前立腺肥大症
●関節・骨の病気	骨粗しょう症／腰部脊柱管狭窄症／変形性膝関節症
●目の病気	高齢者の目の病気
●歯の病気	歯周病



新刊書紹介



ちいさな心がけでできる
一生寝たきりにならない
体と心の健康法

発行：幻冬舎
定価：1,260円
（本体価格1,200円）

著者からのメッセージ

今後、多くの人が求める理想の加齢状態である「健やかな老後」を送るには、どのようにすればよいか、すなわち、どのようにして「病まない体」を作り、「寝た切り」とならないようにするかが問われています。

本書では、一生寝た切りとならぬ「健やかな老後」が、「小さな心がけ」で実現できることを詳述しました。

本書が、介護される予備軍の中高年、高齢者を介護する人など幅広い層の人々に、「健やかな老後」を送るための指針としてお役に立てればこの上もない幸いです。

森　惟明

※本書は、高知県では金高堂書店、またはアマゾンにてお求めいただけます。

小規模多機能型居宅介護 しおた

平成25年12月1日　高知市塩田町19-26 高知市保健福祉センター約50メートル東側やすらぎ１階にオープンしました！

小規模多機能型居宅介護サービスの基本は、日中の通いサービスですが、利用者様やご家庭の状態に合わせて、通い・宿泊・訪問を組み合わせて２４時間３６５日途切れることのないサービス体制で支援を行います。



◎利用者様が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるように、関連医療機関の協力のもと健康管理にも力をいれています。

◎小規模多機能型の機能を発揮して、利用者様の在宅での生活を地域、ご家族と共に支えます。

■ 介護保険　利用料

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５
介護保険自己負担分	4,469／月	7,995／月	11,430／月	16,325／月	23,286／月	25,597／月	28,120／月
その他の加算	初期加算・・・利用開始日より30日間のみ30円／日						
	サービス提供体制加算Ⅰ・・・900円／月						
	処遇改善加算Ⅰ・・・1ヶ月介護保険利用分の4.2%						
	看護職員配置加算・・・700円／月						

■ 介護保険以外の利用料

食　費	□ 朝食・315円　□ 昼食・420円　□ 夕食・420円　□ おやつ代・105円
宿泊費	□ 2,100円（リネン料含む）

■ 利用について

◎サービス提供は高知市全域に対応していますので、ご相談ください。

◎高知市に住民票があり、介護保険証をお持ちの方（申請手続きは代行します）が利用できます。



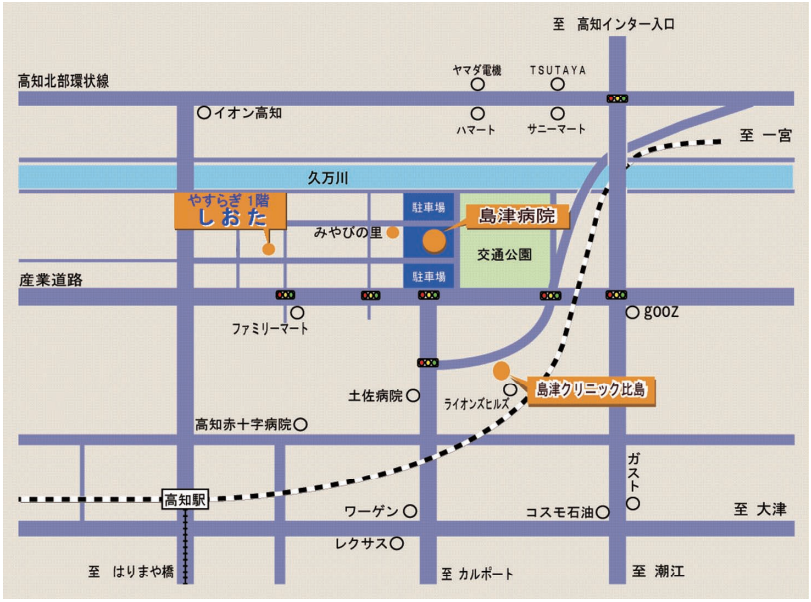


■ 小規模多機能型居宅介護の特徴

◎1カ月あたりの利用料が定額なので、毎月の介護費用が膨らみすぎません。

◎契約する事業者が一つなので、連絡がとりやすいです。

◎顔なじみのスタッフが対応するので、スタッフと利用者との交流がはかりやすいです。



※ご利用についてのご相談は、小規模多機能型居宅介護しおた【088−875−3718】まで

島津病院建替工事はじまる

事務部　近藤祐史



去る平成25年9月26日に、島津理事長、三宅院長をはじめ病院関係者、工事関係者の出席のもと、病院管理棟建設工事の安全を祈願して起工式(地鎮祭)が厳かに執り行われました。

病院管理棟建設は島津病院建替事業の第一段階にあたり、仮設病棟建設を経て、本院機能を管理棟や仮設病棟に移しつつ、本院建物を部分的に取り壊しながら地上5階(一部6階)建ての新病院に建替える予定です。

新病院の竣工は平成28年9月を予定しており、約3年間にわたる長期工事となります。

また、透析病院である当院は建物の耐震化と並んで、安定した水の確保は最重要課題であり、これに対処すべく平成25年11月より病院南側駐車場において井戸の掘削工事を開始しました。

島津病院は今後3年間かけて、高度な医療を安定して提供できる病院となるべく病院建替事業を実施してまいります。

工事に際しては近隣住民の方々の生活環境、患者様の利便性に細心の注意をはらって取り組む所存ですが、限られた敷地内での工事となりますので騒音や振動、病院をご利用される患者様には駐車スペースが病院敷地内に確保できないなどのご迷惑やご不便をおかけするかも知れません。何卒、ご理解、ご協力をいただきますよう、宜しくお願いいたします。



秋のおでかけ



みやびの里　松川 和加

●国分寺跡紀貫之邸跡コスモス見学とつらゆき時代祭り、菊人形展見学

11月初旬、南国の国分寺跡紀貫之邸跡へ出掛け周辺のコスモスを楽しみました。

ご家族の方も同行してくださり入居者様もゆっくりと秋の風景と気候を楽しみました。

また、別グループは南国市商工会館まで足を延ばし「つらゆき時代祭り、菊人形展」を鑑賞しました。ちょっと忙しかったですが良い気分転換になり入居者様も喜ばれていました。



●日曜市、帯屋町散策

11月の日曜日、入居者様と一緒に追手筋の日曜市へ出掛けました。お城下から出発し、まずひろめ市場、それから帯屋町アーケードを散策、入居者様は「昔とずいぶん変わったね、若い頃は帯屋町にも店が沢山あったよ」と言っておられました。大丸にも立ち寄ってみました。懐かしい顔に偶然出会う入居者様もいて昔の情景を思い出し「あたし、よう来たで～」と笑顔が絶えませんでした。日曜市では冷やしアメを飲んだり田舎寿司、名物あつあつのイモ天を買ってほおばりました。追手筋のヤシの木の下でゆっくり過ごす時間は格別でした。



入居者様の沢山の笑顔を見せて頂き、私達スタッフも高知観光気分を味わえて元気をもらいました。

グループホーム やすらぎ

☆ハロウィン





利用者様と一緒に作った「かぼちゃ人形」と少し仮装して記念写真を撮り、お菓子を食べながらハロウィンパーティーを楽しみました。

☆敬老会



９月12日、職員が敬老会の余興として「阿波踊り」を踊り、利用者様と一緒に身振り手振りで楽しみました。

☆わんぱーく高知



10月18日、「わんぱーく高知」まで出掛けました。たくさんの「鯉」に餌をあげながら数の多さにビックリしました。

☆ピンの会



10月１日、日本赤十字奉仕団の方が来てくださり「歌」や「踊り」を一緒に楽しみました。

☆よさこい笑いクラブ



毎月１回訪問され、利用者様と一緒に楽しい時間を過ごしています。

☆コスモス畑



11月21日・22日、高須にある「コスモス畑」までドライブしました。畑一面のコスモスを「綺麗」と喜ばれました。

外来診察表

（平成26年1月1日現在）

午前（9：00～12：00）

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・大﨑（多）	大﨑（史）・大﨑（多）	三宅・大﨑（史）	伊東・岩﨑（高知大学）	三宅・大﨑（多）	三宅・伊東
外科	島津	公家	武田	公家	島津	公家
整形外科	兼松	島津（裕）	兼松	島津（裕）	島津（裕）	兼松
脳外科	森			森		
泌尿器科 血尿外来		伊東				井上（高知大学）
循環器科		小田（予約制）	小田（予約制）			
消化器科（内視鏡）	公家	公家	公家	公家	公家	公家

午後（14：00～18：00）

診察科	月	火	水	木	金	土
内科	三宅・伊東	大﨑（史）・酉家（賢）	三宅・酉家（賢）	伊東・酉家（賢）	三宅・伊東	
外科	宗景（高知大学）	公家	北川（高知大学）	武田	公家	
整形外科	兼松	兼松	兼松	島津（裕）	島津（裕）	
脳外科						
泌尿器科 血尿外来						
循環器科		小田（心エコー外来予約制） 第１・第３のみ	小田（予約制）			
放射線科					久保田（高知大学） （所見のみ）	
消化器科（内視鏡）						

○ 三宅院長（内科）は午後から不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
○ 担当医が不在の場合がありますので、事前にお電話でご確認をお願いします。
○ 休診日は土曜の午後・日曜・祝祭日・年末年始です。

患者様の権利

一、個人として常にその人格を尊重される権利があります。
二、良質な医療を平等に受ける権利があります。
三、個人のプライバシーが守られる権利および私的なことに干渉されない権利があります。
四、自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療法の有無などについて、わかりやすい説明を理解できるまで受ける権利があります。
五、自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意思を表明し、自ら決定する権利があります。
六、自分が受けている医療について、知る権利があります。
七、患者様自らが、医療従事者と共に力をあわせて、これらの権利を守り発展させる責任があります。

病院理念

「病む人への思いやりをもって、安全で安心のできる高度な医療を提供します。」

医療方針

一、心ある医療を介護サービスと連携して提供し、地域社会に貢献する。
一、生きることへの共感、病む人への思いやりを持って医療に従事する。
一、当院の専門としている医療部門においては、医療レベルの向上に努力し、先進的医療を提供する。



診療時間

月 ～ 金　9:00～18:00
土　9:00～12:00
日・祝祭日　休診

診療科目

- 外科
- 内科
- 人工透析内科
- リウマチ科
- 泌尿器科
- 整形外科
- 糖尿病内科
- 腎臓内科
- 循環器内科
- 消化器外科・内科
- 肛門外科
- リハビリテーション科
- 脳神経外科
- 皮膚科

関連医療・介護機関

医療法人 仁栄会	島津クリニック	〒785-0013 高知県須崎市西古市町3番15号	TEL.0889-43-0003
医療法人 仁栄会	島津クリニック比島	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6230
医療法人 島津会	幡多病院	〒787-0013 高知県四万十市右山天神町10番12号	TEL.0880-34-6211
医療法人 成仁会	快聖クリニック	〒780-8050 高知市鴨部1085番地1	TEL.088-850-0038
グループホーム	つくしの里	〒780-8050 高知市鴨部1079番地1	TEL.088-850-0087
グループホーム	やすらぎ	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3500
グループホーム	かがやき	〒787-0014 高知県四万十市駅前町5番20号	TEL.0880-31-0607
小規模多機能型居宅介護	ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6232
小規模多機能型居宅介護	しおた	〒780-0065 高知市塩田町19番26号	TEL.088-875-3718
高齢者専用賃貸住宅	ひじま	〒780-0066 高知市比島町2丁目10番31号	TEL.088-826-6233
特定施設	みやびの里	〒780-0066 高知市比島町4丁目6番9号	TEL.088-822-8855
大川筋診療所		〒787-1220 高知県四万十市川登1106番地4	TEL.0880-38-2017
小規模多機能型居宅介護	おおがた	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023
高齢者専用賃貸住宅	くろしお	〒789-1931 高知県幡多郡黒潮町入野3017番地2号	TEL.0880-43-1023

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構

医療法人 仁栄会
島津病院
院長　三宅　晋
〒780-0066　高知市比島町4丁目6番22号
TEL 088-823-2285　FAX 088-824-2363

